



平成31年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成31年3月14日

上場会社名 株式会社プロレド・パートナーズ
 コード番号 7034 URL <https://www.prored-p.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐谷 進

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 園田 宏二

TEL 03-6435-6581

四半期報告書提出予定日 平成31年3月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年10月期第1四半期の業績(平成30年11月1日～平成31年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年10月期第1四半期	649		289		272		188	
30年10月期第1四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年10月期第1四半期	73.82	70.67
30年10月期第1四半期		

(注) 当社は、平成30年10月期第1四半期においては四半期財務諸表を作成していないため、平成30年10月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに平成31年10月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
31年10月期第1四半期	3,530		3,166		89.7
30年10月期	3,424		2,977		86.9

(参考) 自己資本 31年10月期第1四半期 3,165百万円 30年10月期 2,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年10月期		0.00		0.00	0.00
31年10月期					
31年10月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年10月期の業績予想(平成30年11月1日～平成31年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	2,305	39.6	742	20.8	742	25.5	463	21.8	181.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年10月期1Q	2,558,000 株	30年10月期	2,558,000 株
期末自己株式数	31年10月期1Q	株	30年10月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	31年10月期1Q	2,558,000 株	30年10月期1Q	株

(注) 当社は、平成30年10月期第1四半期において四半期財務諸表を作成していないため、平成30年10月期第1四半期における期中平均株式数(四半期累計)を記載しておりません。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益及び個人消費の改善により、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国経済の減速懸念、米国の通商政策や金融資本市場の動向、地政学リスクの高まりなどから先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、当社の事業領域であるコンサルティング市場におきましては、コスト削減領域において、人件費の高騰や先行き不透明な経済情勢等もあり、引き続きコスト削減ニーズは高くあります。

このような経営環境のもと、当社としては営業パートナーの拡充及びリレーション強化、営業人員の増員などにより、契約締結を進めてまいりました。また、コンサルティングにおいては、BPOからBPRまで、幅広いコストマネジメントを引き続き推進しつつ、各業務の標準化及びRPA・OCR・AI等のシステム化を進めることで、効率的かつ効果的なサービスを提供できるよう事業活動を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高649百万円、営業利益289百万円、経常利益272百万円、四半期純利益は188百万円となり、計画通り順調に推移していると判断しております。

なお、当社はコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ105百万円増加し、3,530百万円となりました。これは主として、売掛金が145百万円増加し、現金及び預金が58百万円減少したことによるものであります。

(負債)

第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ82百万円減少し、364百万円となりました。これは主として、未払法人税等が95百万円減少し、未払金が39百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ188百万円増加し、3,166百万円となりました。これは主として、利益剰余金が四半期純利益により188百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点の業績予想につきましては、平成30年12月17日に公表いたしました通期業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年10月31日)	当第1四半期会計期間 (平成31年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,722,937	2,664,674
売掛金	113,558	258,927
有価証券	399,720	399,840
仕掛品	7,066	5,699
貯蔵品	274	468
その他	28,680	37,007
流動資産合計	3,272,237	3,366,617
固定資産		
有形固定資産	32,331	55,244
無形固定資産	5,427	5,081
投資その他の資産	114,760	103,751
固定資産合計	152,519	164,077
資産合計	3,424,757	3,530,695
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,117	6,826
1年内償還予定の社債	18,000	18,000
未払金	32,368	71,439
未払費用	109,477	56,042
未払法人税等	186,448	90,864
賞与引当金	-	31,499
その他	67,787	51,137
流動負債合計	418,200	325,811
固定負債		
資産除去債務	29,013	38,436
固定負債合計	29,013	38,436
負債合計	447,213	364,247
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,134,890	1,134,890
資本剰余金	1,124,890	1,124,890
利益剰余金	717,294	906,114
株主資本合計	2,977,074	3,165,894
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△194	△111
評価・換算差額等合計	△194	△111
新株予約権	664	664
純資産合計	2,977,544	3,166,447
負債純資産合計	3,424,757	3,530,695

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成30年11月1日 至平成31年1月31日)
売上高	649,473
売上原価	131,575
売上総利益	517,897
販売費及び一般管理費	228,733
営業利益	289,164
営業外収益	
受取利息	63
執筆及び講演料	48
営業外収益合計	111
営業外費用	
投資事業組合運用損	17,114
その他	8
営業外費用合計	17,122
経常利益	272,153
税引前四半期純利益	272,153
法人税等	83,333
四半期純利益	188,819

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。